

事業所名

えがおがいっぱい

支援プログラム

作成日

8年

2月

26日

法人(事業所)理念		世界中の人が 皆 笑って暮らしてゆける世界にする		
支援方針		児童 地域の児童 家族 地域の大人 私たち まるごと一緒に成長してゆく		
営業時間		9時ごろ~18時ごろ	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	家族及び学校等との細やかな連携。日常生活(炊事、洗濯、掃除)等の不断の実行。歯科訓練。本人に合う衣服、くつ等の選択。		
	運動・感覚	事業所にスラックライン、ターザンロープを設置。ボルダリングは制作中。毎日公園を利用。自転車、一輪車、台車、ジェイボード、キックボード、なわとび、大なわとび、中当て、公園遊具を利用。		
	認知・行動	一人一人に見合った知育、教材の作成と提供。遊具の提供。		
	言語 コミュニケーション	一人一人に見合った言語訓練、発語訓練。マカトンサイン、キュードスピーチ等の利用。		
	人間関係 社会性	第一にトイレの自立。第二に会話力。地域の児童、大人との不断の交流による成長。児童会の開催。文化センター等を利用しての展示会。		
家族支援		保護者(保護者会)と二人三脚で。	移行支援	事業所を延伸させ強度行動障害を防ぐ。
地域支援・地域連携		左については各自治体、福祉課、教育委員会、学校等に連携を求め続けている。ただこれらの参加実績はない。	職員の質の向上	月1~4回ケース検討会の実行。BCPの年2回の実行。管理委員会(1.感染症対策 2.虐待の防止 3.身体拘束の防止)の年4回の実行。
主な行事等		毎月のバーベキュー等、催しは多種多様。児童の意見により実行。		